

第47回島根県精神保健福祉大会

踏みだそうあなたの一歩

～働くことで元気になろう～

日 時 平成27年11月10日(火) 13:00～16:30
会 場 島根県民会館 中ホール (松江市殿町)
主 催 島根県・島根県精神保健福祉協会・(一社)島根県精神保健福祉会連合会

■■■■■■■■ 第47回島根県精神保健福祉大会 ■■■■■■■■

『踏みだそうあなたの一步 ～働くことで元気になろう～』

大会プログラム

- 13:00 開 会
大会式典
- 主催者あいさつ
島根県精神保健福祉協会会長 堀口 淳

 - 島根県知事あいさつ
島根県知事 溝口 善兵衛

 - 精神保健福祉事業功労者表彰
島根県知事感謝状
島根県精神保健福祉協会会長表彰

 - 来賓あいさつ
松江市長 松浦 正敬 氏
- 13:30 記念講演
演題 「働いて元気になる！～新しい就労支援の方法 I P S～」
講師 公益財団法人住吉偕成会住吉病院
院 長 中谷 真樹 氏
活動療法部 重廣 泰世 氏
- 15:00 休 憩
- 15:15 体験・活動発表
『働くこと 私たちの実践！』
- 16:30 閉 会

*活動発表と記念講演の順番は出演者や講師の都合により入れ替わることもあります。

平成27年度 精神保健福祉事業功労者

島根県知事感謝状受賞者

【個人の部】

氏名	住所	功績概要
挾 間 秀 文	米 子 市	54年の永きにわたり医師として勤務し、現在まで精神障がい者の治療と社会復帰の促進に尽力している。また、精神保健指定医として精神障がい者の人権に配した適正な医療を推進するとともに精神科救急医療体制の推進に貢献している。また、日常の業務を遂行しつつ、後輩の指導にも尽力した。
富 田 厚 子	安 来 市	44年の永きにわたり精神科看護師として勤務し、その間病棟、社会復帰施設の係長として、精神障がい者の看護や日常生活を通し相談相手となった。また、日常の業務を遂行しつつ、後輩の指導にも尽力した。
渡 部 和 夫	出 雲 市	断酒会活動に積極的に参加するとともに、公益社団法人島根県断酒新生会の平田支部支部長を務め、会の中心的役割を果たしている。また、地域において酒害相談にも積極的に取り組み、援助者として活躍した。

島根県精神保健福祉協会長表彰受賞者

【個人の部】（推進者及び協力者）

氏名	住所	推薦概要
勝 部 安 則	雲 南 市	断酒会役員として地域における支援活動や断酒会運営に尽力し、酒害者救済に貢献
安 部 利 一	益 田 市	臨床心理士として、子育てや学校及び難病患者等への支援に尽力、また、講演活動等を通じ、精神保健福祉の啓発に貢献
川 上 美 知 子	出 雲 市	精神保健ボランティアとして支援活動に従事し、また、障がいへの偏見をなくす啓発活動を実践し、地域の精神保健福祉の向上に貢献
小豆澤 輝 子	出 雲 市	精神保健ボランティアとして支援活動に従事し、また、障がいへの偏見をなくす啓発活動を実践し、地域の精神保健福祉の向上に貢献

【個人の部】（施設者及び団体の従事者）

氏名	住所	表彰内容
原 井 良 重	浜 田 市	看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
山 崎 祝 代	江 津 市	看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
松 岡 克 枝	浜 田 市	准看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
中 井 祐 子	浜 田 市	看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
中 島 和 美	浜 田 市	准看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
田 儀 光 子	浜 田 市	看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献

氏名	住所	表彰内容
大場 福太	浜田市	調理師として精神科病院における食事サービスの向上に貢献
藤原 清子	奥出雲町	看護師として医療現場や地域における精神障がい者の看護・支援に貢献
吉田 好子	松江市	准看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
藤岡 悦子	松江市	准看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
渡部 恵子	安来市	准看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
岡添 昌美	松江市	看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
石倉 睦美	松江市	准看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
奈良井 希美	安来市	看護師として医療現場や施設における精神障がい者の看護・支援に貢献
西山 勉	米子市	看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
田中 将志	安来市	事務職員として精神障がい者や家族に対する相談・助言を行うとともに、病院等の管理運営の充実に貢献
小山 康子	安来市	調理師・指導員として精神科病院における食事サービスの向上や施設における相談・支援に貢献
武上 和子	安来市	介護福祉士・介護支援専門員として医療現場や地域における精神保健福祉の向上に貢献
大筒 智子	松江市	調理師・指導員として精神科病院における食事サービスの向上や施設における相談・支援に貢献
平井 佳美	安来市	調理師として精神科病院における食事サービスの向上に貢献
山田 信子	安来市	看護師として医療現場や地域における精神障がい者の看護・支援に貢献
西川 早苗	松江市	准看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
高木 和子	雲南市	准看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献

【団体の部】（推進及び協力団体）

氏名	住所	表彰内容
榎の実会	松江市	精神障がい当事者の方々が出合い、支え合う活動を通じ、当事者の意識やコミュニケーション能力の向上を図り、精神障がい者の社会参加に貢献
医療法人仁風会 八雲病院 あじさいの会	松江市	通院中の精神障がい当事者の方々を対象としたレクリエーション活動を継続的に行い、当事者間の連携を深め、意欲の向上を図り、精神障がい者の社会復帰の促進に貢献
こころの医療 センター家族会 「こころの会」	出雲市	病院家族会として発足以来、会員相互の交流や勉強会などを継続して行うとともに、ピアサポーターや入院患者の支援を行い、精神障がい者や家族の支援に大きな役割を果たす。
家族会 海星会	出雲市	精神障がい者の家族同士の交流の場として、勉強会、講演会、文化祭など様々な取組を行い、精神障がいに関する理解を深めるとともに、当事者家族の拠り所として大きな役割を果たす。

記念講演

演題

「働いて元気になる！
～新しい就労支援の方法 I P S～」

講師

公益財団法人住吉偕成会住吉病院（山梨県甲府市）

院長 中谷 真樹 氏

活動療法部 重廣 泰世 氏

* I P Sとは

Individual Placement and Supportの略で「個別職業紹介とサポート」と訳される、重い精神疾患をお持ちの方が就職することに対して有効とされるアプローチ方法です。IPSでは、本人の「働きたい」という希望があれば「一般就労」が可能であるという強い信念に基づいて、本人の好みや長所に注目した求職活動と同伴的な支援を継続していきます。

つまり、「本人の働きたい」を医療と就労支援の関係者が連携して援助することによって実現し、働くことによってさらに本人がリカバリーしていくことを目指しており、我が国においても実践により大きな成果が得られています。

プロフィール

中谷 真樹 氏

1985年岐阜大学医学部卒業。精神科医。2007年財団法人住吉病院院長に就任。（2010年公益財団法人住吉偕成会住吉病院に法人名称変更。）著作論文多数。

住吉偕成会は病院組織から、ケアセンター、グループホーム、援護寮、地域生活支援センター、通所授産施設、障害者就業・生活支援センター、長期在住型アパートと、さまざまな障がい者の地域生活のための支援を充実させている。また、障がい者を積極的に雇用している。

希望の宣言2010「これから出会う人のヒーローになる」

希望の宣言2011「希望が、私を変える」

希望の宣言2012「今までの枠から一歩踏み出してみる！」

希望の宣言2013「信じる、を力に変える」

希望の宣言2014「想いを結晶化する」

希望の宣言2015「可能性のない人なんて、いない」

重廣 泰世 氏

2011年から公益財団法人住吉偕成会住吉病院活動療法部に勤務。現在院長のスケジュール管理・就労支援キャリアコンサルタントの補助・活動療法部の各種パソコン入力業務を担当。WRAPファシリテーターとしても活動している。

体験・活動発表 『働くこと 私たちの実践!』

行政説明

島根県健康福祉部障がい福祉課 就労支援スタッフ 企画幹 植田 一枝 氏
「ともに歩もう 就労への道」

当事者

松江市内のデイサービスセンターで清掃用務に従事している当事者の方から、様々な支援機関のサポートを受けて職場定着に至ったこと、また、自らの障がいと向き合って自分の適正を把握することの重要性や、複数の相談相手を持つことの大切さなどを話していただきます。

事業主

株式会社ニチイ学館松江支店長 玉木 延子 氏

これから雇用を考えている事業主や就労に挑戦しようとしている当事者の後押しとなるよう、事業主として受け入れにあたって準備したことと、実際の現場での関わりを通して気づいたことや学んだこと、また、就労支援機関へ望むことなどを話していただきます』

